

令和 2 年第 1 1 回公安委員会会議録

日 時	自午後 1 時 3 0 分 4 月 9 日（木曜日） 至午後 4 時 3 0 分	場 所	公安委員会室
会 議	公安委員	原委員長 小野委員 山本委員 高木委員 下山委員	
出席者	警察職員	本部長 警務部長 生活安全部長 刑事部長 交通部長 警備部長 情報通信部長	

第 1 聴聞等についての決裁

運転免許課長から、聴聞 1 1 件、意見の聴取 3 3 件について説明があり、決裁が行われた。

第 2 定例会議

1 令和 2 年版「肥後っ子のシグナル」の発行について

(1) 趣旨

令和元年中の熊本県における少年非行概況等を小冊子に取りまとめ、学校等の関係機関や少年警察ボランティア等に配布し、少年の非行防止や被害防止、健全育成に向けた各種活動に活用するため発行するもの

(2) 冊子名

「肥後っ子のシグナル」

(A 5 判サイズ、カラー印刷、本文 3 8 ページ編集)

(3) 冊子の内容

ア 令和元年中における少年非行等の特徴点

イ 全国、都道府県との比較

ウ 県下の非行情勢

エ 少年の被害状況

オ 少年相談

カ 少年の非行防止・保護対策

(4) 発行者、発行部数

ア 発行者

熊本県警察本部

イ 発行部数

2 万 5 千部

(5) 配布先

ア 県下各警察署

イ 県・市町村教育委員会等の関係機関

ウ 県下の全小・中・高校

エ 少年警察ボランティア

オ 県内各青少年センター

カ その他（非行防止教室、各種会議開催時、非行少年の保護者等に配布予定）

(6) 備考

県警察のホームページに掲載

【委員からの質問等】

委員から、冊子に関して「警察官による講話などでの積極的な活用」「ポイントを絞ったスライドの作成と活用」「使用例の確認による発行部数や配分先の検討」などについての発言があった。

2 警察通信指令システムについて

(1) 警察通信指令システムの概要

- 110番通報を速やかに受理し、的確に指令するための一連のシステム
- 警察本部8階「110番指令センター」内に主要な機器を設置

(2) 警察通信指令システムの経緯

- 平成9年9月に運用を開始し、以降5～7年ごとに機器を更新
- 現在のシステムは、令和2年3月1日に機器を更新し運用を開始したもの

(3) 警察通信指令システムの主な機能

最新の技術を利用した5つの機能

- ア 受理機能
- イ 指令機能
- ウ 110番情報管理機能
- エ カーロケータシステムとの連携機能
- オ 警察署端末との連携機能

第3 報告・決裁等

1 警察通信指令システムについての実地説明

通信指令課長から説明が行われた。

2 犯罪被害者等給付金の支給裁定等に係るモデル審査基準の改正の決裁

広報県民課犯罪被害者支援室室長から説明があり、決裁が行われた。

3 第34回危険業務従事者叙勲（警察功労叙勲）受章者の決定の報告

首席監察官から報告が行われた。

4 令和2年第10回公安委員会会議録の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

5 熊本東警察署協議会委員の辞職承認の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

6 要望(R2No.7)の受理等の決裁

公安委員会事務室から説明があり、決裁が行われた。

7 審査請求(R2No.2)の弁明書の報告

公安委員会事務室から報告が行われた。

8 九州管区内公安委員会連絡会議第33回定例会の協議テーマ及び自由討議テーマの選定

公安委員会事務室から説明があり、選定が行われた。